

特定非営利活動法人

東京雑学大学講義案内

生涯学習講座

- 「お願い」 ①コロナ感染症の対策のため受講の際は必ずマスク着用と手指の消毒を!!
②場合によっては、今後人数制限が行われることもあるかもしれません。

2022年5月講座

	会場	開催日	講座内容
政治 ・ 法律	田無公民館 西武新宿線 田無駅南口3分	5月5日 (木) 14:00～ 16:00	「忘れるな！モリカケサクラと日本の公文書管理」 教授：小川千代子氏（国際資料研究所） 「モリカケサクラ」と称される公文書管理をめぐる汚職事件がたて続けに表面化したのは2017年から2019年のことだ。2011年の公文書管理法施行から10年足らずのこの時期、公文書管理法は、国民共有の知的資源としての公文書管理を要求し、それまでとは異なる公文書管理が求められるようになった。
文学 ・ 文芸	小金井市 萌え木ホール 3F A室 JR武蔵小金井駅 南口7分	5月12日 (木) 14:00～ 16:00	「志賀直哉の動物小説について——没後五十年にあたって」 教授：大和田茂氏（日本近代文学研究者・元法政大学講師） 昨年は志賀直哉が没してから五十年目の年であった。目立った記念行事もなかったようだ。個人主義者として強い自我と「家」の対立を描いたこの作家には、意外にも動物を描いた作品も多い。動物を凝視する視線から見えてくるものを考察し、あわせて自然環境の問題へ思いをめぐらしたい。
環境 ・ 自然	田無公民館 西武新宿線 田無駅南口3分	5月19日 (木) 14:00～ 16:00	「生物の『名前』について考えてみよう」 教授：三島次郎氏（桜美林大学名誉教授） 同じ「種」の生物でも、地域や国によって異なる「名前」で呼ばれています。共通の理解のために世界共通の名前、「学名」がつけられています。もう一度、生物の名前について考えてみませんか？「名前」を知ること、その生物との距離が近くなります。
生活 ・ 生きがい	小金井市 萌え木ホール 3F A室 JR武蔵小金井駅 南口7分	5月26日 (木) 14:00～ 16:00	「暮らしに活かすハーブのチカラ」 教授：阿部啓子氏（ハーブスクール講師） ハーブは古くから重要な草・薬草として主にヨーロッパの道端で揺れていた歴史を持ちます。その抗酸化、抗菌、殺菌等のチカラは、薬はもちろんお茶や料理に利用されてきました。日本でも薬味として知られています。親しむことで、香りに癒されて、健やかな日々を実感できます。ハーブの利用の仕方をご紹介します。

☆問い合わせ先 NPO法人東京雑学大学事務局 042-465-3741（浅田） / 0422-52-0908（菅原）

*予約不要、当日会場へお越しください。会員以外の方も1回500円で聴講できます。

E-メールアドレス info.tzatsudai@gmail.com

ホームページ : 「東京雑学大学」で検索または <http://t-zd.life.coocan.jp>